

実質化された人・農地プラン

注:本様式は参考ですので、地域の話合いの結果に応じて、積極的に記載する項目を追加してください。

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
宇部市	小野地区 (下榎小野集落)	令和4年11月2日	—

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	20.87ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	20.87ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	0ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	—ha
(備考) ③については、中心経営体である「(農)里山うつぎ」が地区内の耕地面積の大半を占めているため、0haで記入する。 ④「地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計」の農地については未定。	

2 対象地区の課題

高齢化や後継者不足により離農する者が増えていくが、守るべき農地については、中心経営体を中心に管理していく必要がある。今後は構成員の確保、後継者の育成に力を注ぎ、農地集積を行っていきたい。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

下榎小野集落の農地利用は、中心経営体である(農)里山うつぎが大半を集積しており、今後も管理運営していくため農作業従事者の確保に対応していく。
--